



グローバルCOEプログラム

境界研究の拠点形成：スラブ・ユーラシアと世界

2013年度・前期
道民カレッジ連携講座

土曜市民セミナー

共催



北海道大学スラブ研究センター



北海道大学総合博物館

俱知安時代の香月泰男

香月泰男 あたたかなまなざし

矢吹俊男 (小川原脩記念美術館)

7月20日(土)
13:30-15:00

北海道大学総合博物館 1階
「知の交流」コーナー

入場無料 | 申込不要 | 定員60名

*定員を超えますと立ち見となる場合がございます。

香月泰男のまなざしは、家族と故郷＝三隅に向けられていました。それは、シベリア抑留から帰還後に重厚な『シベリア・シリーズ』を描いた画家の厳しいまなざしとは異なる、温かいものだったようです。

香月が美術教師として初めて赴任した俱知安で生まれた画家・小川原脩もまた、家族と故郷にやさしいまなざしで接していました。

北海道にゆかりのある二人の画家の生涯とそのまなざしについて、香月泰男夫人や小川原脩氏とのエピソードを交えてお話しします。

本セミナーに関するお問い合わせ先



北海道大学スラブ研究センター「境界研究の拠点形成」事務局

TEL: 011-706-2380/4809 E-mail: gcoe-jimu@slav.hokudai.ac.jp

http://borderstudies.jp

北海道大学総合博物館



〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

TEL: 011-706-2658 http://www.museum.hokudai.ac.jp/

関連展示

GCOE 第9期展示「境界研究－日本のパイオニアたち」展

- 会期 part.1 | 6月1日(土)～8月25日(日) 香月泰男(画家)、工藤信彦(詩人)
- part.2 | 9月1日(日)～10月27日(日) 秋野豊(国際政治学者)、宮本常一(民俗学者)
- 会場 北海道大学総合博物館2階 GCOE 展示ブース

